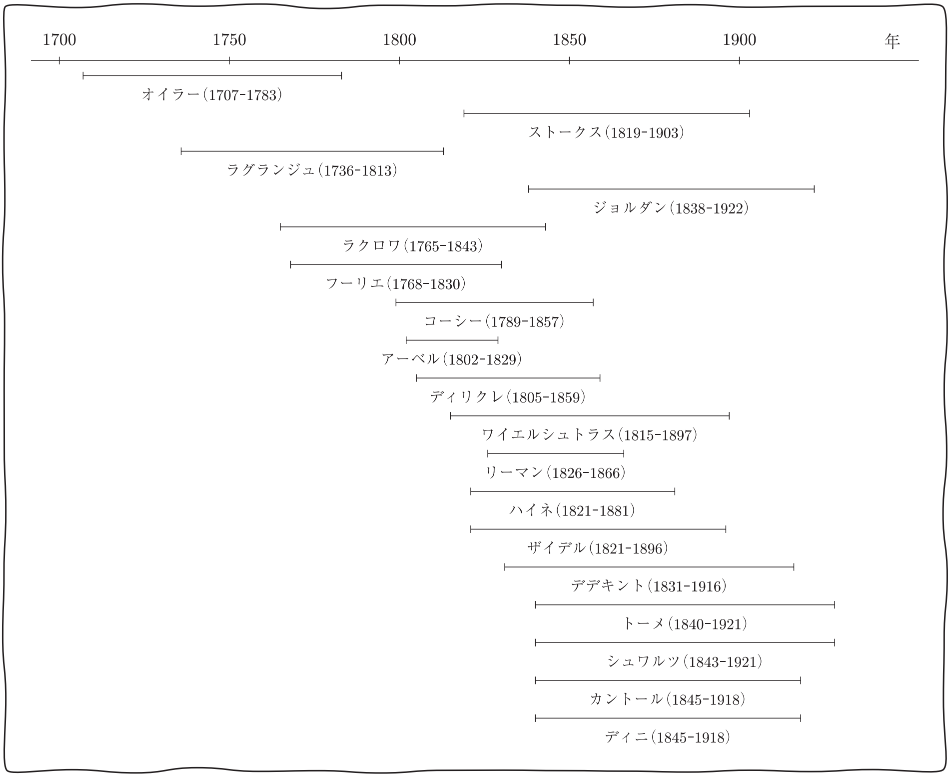
目　　次

注意事項

(1) 引用文中の（　）は，原典でも（　）でくくられている箇所を，[　] は著者による挿入を示した．

(2) 出典をしめす際は，次のようなルールによって年代を入れた．全集に収録された著書・論文については，初めて公刊された年（全集で初公刊の場合は論文中に入れられている年）とした．ハンケル 1870 年の論文 (p.53) のように初出の雑誌は入手しずらく直接確認できないが，その後ほどなく転載させた雑誌で内容が確認できた場合は，その雑誌の出版年とページを記した．ディリクレの 1854 年の講義 (p.83) のような場合は，講義録の出版年とページ数を記した．


1700
1750
1800
1850
1900
年
オイラー(1707-1783)
ストークス(1819-1903)
ラグランジュ(1736-1813)
ジョルダン(1838-1922)
ラクロワ(1765-1843)
フーリエ(1768-1830)
コーシー(1789-1857)
アーベル(1802-1829)
ディリクレ(1805-1859)
ワイエルシュトラス(1815-1897)
リーマン(1826-1866)
ハイネ(1821-1881)
ザイデル(1821-1896)
デデキント(1831-1916)
トーメ(1840-1921)
シュワルツ(1843-1921)
カントール(1845-1918)
ディニ(1845-1918)


ケンブリッジ
ロンドン
ベルリン
ハレ
ゲッチンゲン
パリ
ブレスウラ
(現 ヴロツワフ)
ローマ